

価値創造プロセス

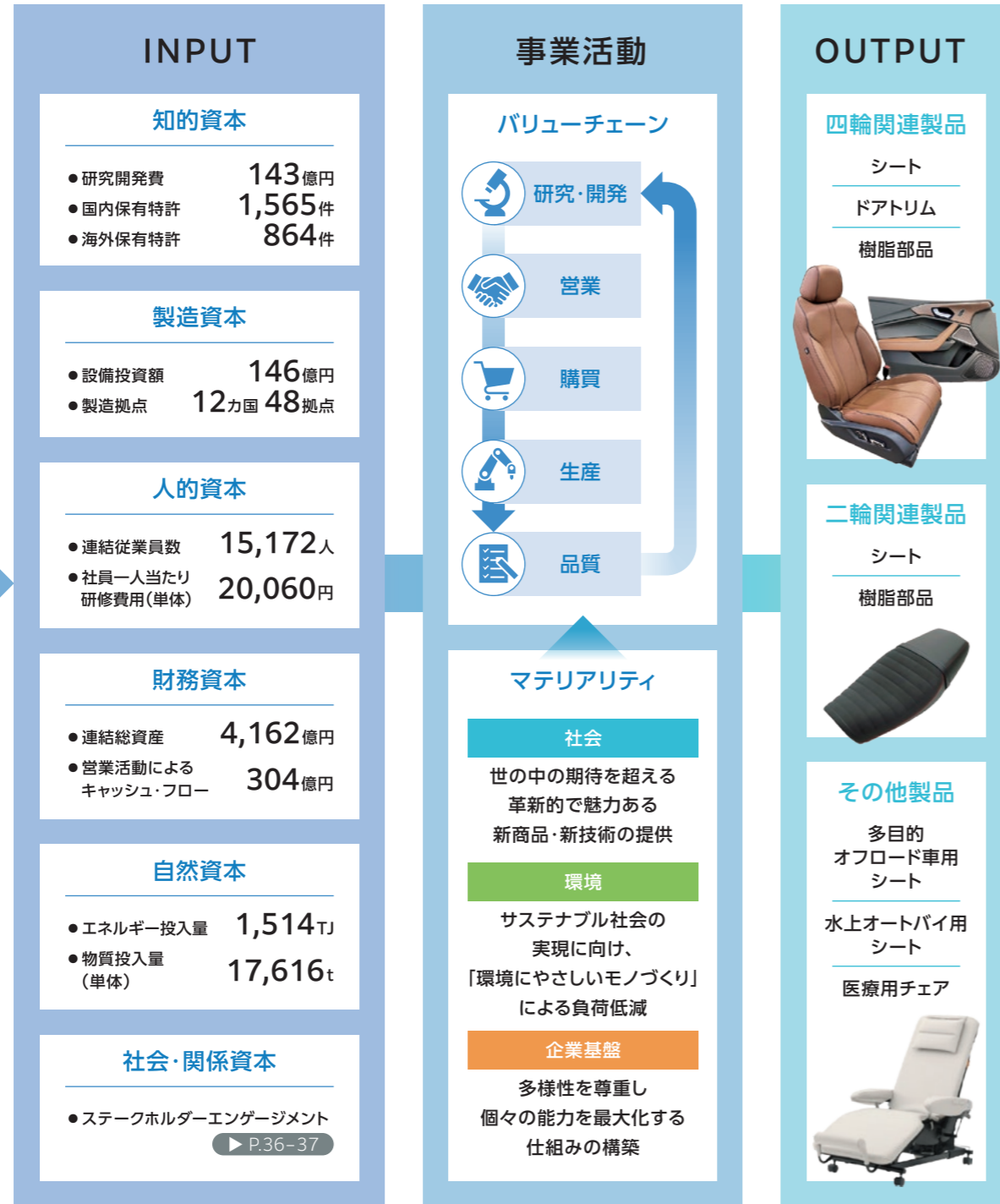
当グループは、存在を期待され「喜ばれる企業」であり続けるため、多様な経営資源を活かした価値創造プロセスを通じ、新たな価値を創造しています。その時々々の社会ニーズを反映しながらこのプロセスを進化させていくことで、2030年、そしてその先へ向けて、社会と共に持続的な成長を果たしていきます。

2030 Vision

Innovative quality company
— 新たな価値を創造し続ける —

数字は全て2023年3月期

BUSINESS MODEL



OUTCOME

モノづくりによって生み出す価値

命を守る確かな安全性

衝突時の衝撃を忠実に再現する「ダイナミックスレッド試験機」を日本で最初に導入し、あらゆるケースを想定した試験を行っており、完成したシートは各国の自動車安全評価機関でトップクラスの安全性を認められています。



人の身体を守る構造を追求

より快適な移動空間の提供

人間工学に基づいた研究を重ね、座った瞬間に感じる「座り心地」や、長時間座り続けたときの「疲れにくさ」を追求し、より快適なシートの商品化に取り組んでいます。



体圧分布の解析

製品による環境負荷低減

設計段階から素材や加工技術をくまなく精査し、改善を図ることで、常に旧モデルからの軽量化や消費電力の削減を実現し、燃費・電費の向上による環境負荷低減に寄与しています。



10年間で約35%軽量化

多彩な機能による利便性向上

車室内の限られた空間を最大限に活用するためには、あらゆる用途に応じた多彩なシートアレンジが不可欠です。日々変わりゆくユーザーのニーズを敏感に捉え、さまざまなアイデアを高い技術力で実現しています。



ひもを引くだけで格納できるシート

事業活動によって生み出す価値

| | | |
|--------------------------------|---------------------------------------|---|
| ●配当金総額 81億円 (対象株主数 18,376名) | ●社会貢献実施件数 213件 ●社会貢献支出(単体) 4,344万円 | ●CO ₂ 排出量*1 Δ16%*2 ●廃棄物排出量 Δ16%*2 |
|--------------------------------|---------------------------------------|---|

※1 Scope1+2の排出量 ※2 いずれも2020年3月期比